

たまにはポストしてんで〜



Voice!

VOL.27

中高生版としょかんNews 2025年冬号

発行：伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社図書館流通センター
伊勢市八日市場町13-35 Tel.0596-21-0077
https://iselib.city.ise.mie.jp/

空前の詩歌ブーム到来！SNSで広がるエモーショナルな感性、苦しみの中にも美しさを見出した少年、大先輩の分厚い経験と感情のミルフィーユ……嗚呼、エモい。
今 この一瞬の思いを 思うままに 文字とリズムにのせて
きいてみよう うたってみよう じぶんと だれかの ころのうかがわを――

エモい..ジワる.. 詩歌の世界

『にしゅうおくこうねんのこどく』

谷川俊太郎/詩 塚本やすし/絵 小学館



昨年11月に亡くなられた谷川俊太郎さん。いつ読んでも今生まれたばかりかと思うような瑞々しい言葉たち。中でもこれは、谷川さんが17歳の時に書いた詩と、絵本作家・塚本やすしさんのド迫力な絵で構成された絵本。
“ネリリし キルルし ハララして…” 一体何のこと？ 読む人によって感じかたは違うと思う。違っていいし。
他の作品もたくさん収録されてる『二十億光年の孤独』もぜひ読んでみて！

『わたしたちの歌をうたって』

堀直子/作 alma/絵 文研出版

転校初日のあいさつ代わりに、短歌を詠んだ詩音（しおん）。自己主張が苦手ななずなは、そんな詩音に衝撃をうける。全然違う二人が、誤解したりケンカしたり、それでも相手のことを思って悩み…友情を育てていく。短歌を通じ自分や他人の心の内に触れ、一段ずつ階段を上るように成長していく姿がとても清々しい～！
短歌って難しい…？ でも、彼女たちのように、感じたこと思ったことを、素直に表現したらいいのかも。それってすごく素敵なことやよな～。



他にもおすすめ！

- 『いとエモし。超訳日本の美しい文学』 koto/訳著 サンクチュアリ出版
- 『グラウンドを駆けるモーツァルト』 千葉聡/著 角川文化振興財団
- 『ランドセル俳人の五・七・五』 小林凜/著 ブックマン社
- 『うたうとは小さいのちひろいあげ』 村上しいこ/著 講談社

『こども「折々のうた」100 10歳から読みたい日本詩歌の決定版!』

大岡信/著 長谷川權/監修 小学館



教科書でもなじみの深い大岡信さんが、朝日新聞に連載した詩歌のコラム「折々のうた」。そこから短歌と俳句だけを50ずつ選んで紹介してくれている。見開きで、その詩歌と現代語訳、解説までをイラスト付きで紹介。面白くてよくわかる～！
とっても読みやすいので、一日一詩歌読んでいくのも楽しいかも。大岡さんの造詣の深さ、頭の良さ…スゴイ！（語彙力(-_-;)）

『愛×数学×短歌』 横山明日希/編著 河出書房新社

個人的には衝撃やった。数学と短歌、それに愛って…° . ☆ °
編集者の横山さんの企画「愛と数学の短歌コンテスト」で集まった短歌を中心に構成されていて、二人の高校生の出会いから別れ、そして…という甘酸っぱいストーリー仕立て。ちりばめられた数式と短歌、まったく異質なものの同士かと思いきや、なんなんこのケミ！数学と短歌、めっちゃアリやん！しかも、そこで紡がれる愛は初々しく眩しく尊く…
高校生だった頃を思い出して、キュン♡となってしまったよ…(´艸`*)



イワイエーちゃん 29 そこが“かんよう”、の巻

『イワイエーちゃん』 不定期更新中★
YAコーナーと学習室でも読めるよ～



詩歌特集、どうやった？ なんとなく授業でやっただけ。有名なやつだけ。テストにでるやつだけ覚える…みたいな人もいるかもしれない。（私がそうでした…今は好き。結構ハマる～）
表現や発信の方法がいろいろある昨今。その広がりや可能性は無限大！誰もがチャンスタイム！
誰もがオンリーワンでスペシャルワン！だからみんな、楽しく自己主張していこな～！